



Title	1960年1月の安保条約改定時の朝鮮半島有事の際の戦闘作戦行動に関する「密約」に係る調査関連文書No.4(110 外務省外交史料館レファレンス番号 : H222080)
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(3)No.5 公開日 : 平成22年12月22日 外務省外交史料館管理番号 : 2010-6440 CD・DVD番号 : H22-013
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43880
Rights	外務省外交史料館所蔵資料





秘

次官守
近衛 計 次

朱島 長
朱島 長
朱島 長

沖縄米軍基地に関する意向書(案)

43.5.28

朱島

1. 基地の現状

◎ 基地が分散していることに関する問題如何
—— 道路の管理, 治安対策 等々

◎ 基地整理統合の必要性有りと, その可能性
如何, また 米側の意向如何

2. 基地の役割 — 1945年戦後の米戦略の
枠内での —

◎ 対露地域 如何, 重要指向地域有りと

◎ 米国のコミットメント遂行上の役割如何

◎ 戦後戦略中の役割に於ける ~~沖縄~~ 島を
ESSENTIAL な部分は何ぞ

海軍省 退却

退却

大部分は米艦レベル

沖縄米軍基地の整理に関する意向書(案)

1. 基地の現状

(1) 沖縄基地運営上における問題点, 及びその改善
の方向に関する米側の見解如何。

(2) 現在沖縄全島に分散している基地を整理
統合の可能性。

2. 米軍基地の役割

(1) 現在沖縄米軍基地の機能は (i) 訓練基地
(ii) 作戦基地 (iii) 補給中継基地 及び (iv) 通
信基地の4つに大分分けられるが, それらの
諸機能各々につき, 沖縄に基地を置くことの
理由は何ぞ。

(2) 沖縄基地は米国の西太平洋地域における
戦略の要といわれるが, とくに重点の所か

この対象地域は、(朝鮮半島、中国大陸、東南アジア)

(3) 沖縄米軍基地と極東地域における米国の軍事的 (Commitment) (日米、米韓、米比、米台関係) との関係。

(4) 具体的取り極めにおける沖縄の取り扱い。

(5) 以上の (Commitment) 維持のため米国の戦略上における沖縄の役割。

3. シェンヤン戦争と沖縄

(1) シェンヤン戦争遂行上における沖縄基地の役割

(2) シェンヤン戦争後、西太平洋地域における米国の戦略の方向、及び新戦略体制内における沖縄の基地の役割如何。

4. 中米の核開発の進展に伴う沖縄基地の役割の変化

5. 核の撤去 ^は ~~否~~ 有時持込みの可能性

(1) 技術的、時間的に容易か困難か

(2) 戦略的に多大のマイナス要因となるか

(3) ポラリスは沖縄の核に代替し得ないか

(4) 仮に有時持込みとした場合、沖縄でも本土でも余り変らぬか

6. 事前協議 ^{義務} の問題

(1) 補給中継基地が中心であれば事前協議義務があつても米側は實際上不便を蒙らぬといふことになりぬか

(2) 事前協議義務を免除するといふことは米側にとりかやが之のない程大きな価値を有することか、形式的な事前協議 ^も 否か。